

対象農用地	農業用施設				■ 農地維持
[農地維持] 29 ha	開水路	パイプライン	農道	ため池	■ 資源向上 (農村環境保全活動ま
[資源向上] 29 ha	8.8 km	3.7 km	3.8 km	0 箇所	■ 資源向上 (多面的機能の増進)
農業者 約 60 名	活動開始年度 平成 19 年度		活動 10 年目		
農業者以外の 構成団体	子供育成会、転作組合、仁古田区				
地域の概略	笠間市の東南部に位置し、涸沼川流域沿いに肥沃な耕地が広がる水田地帯です。物流の面においては常磐自動車道、北関東自動車道が交差しており、交通の便にも恵まれております。また、来年度からは地区内全域に霞ヶ浦用水が着水するため水不足が解消され安定的な営農が期待できるようになります。				

◆自由テーマ◆

農業者による施設の適正な維持管理と景観形成



いつ:4月17日

用水路清掃による水路の機能回復。  
また、来年春には霞ヶ浦用水のパイプラインが完成するので便利になります。

いつ:8月5日

仁古田中央部にあるひまわり園(不法投棄防止のために見廻りを行っている)。



いつ:8月28日

台風シーズンに向けて涸沼川の水門整備を実施しています。



いつ:10月30日

大勢の参加者により農道の草刈りを実施。



◆今年から新しく取り組んだこと◆

新設施設の管理



今年度中に、第2機場が完成するため機場内の雑草対策として防草シートを布設する予定です。

◆今後の展望◆

新設される第2機場や昨年完成した第1機場の点検や整備等について当事業を活用して計画的な維持管理を行い機能維持を図っていきたい。

◆平成28年度下半期のスケジュール◆

12月	凍結防止バルブ外し
1月	芝焼き
2月	第2機場へ防草シート布設
3月	総会